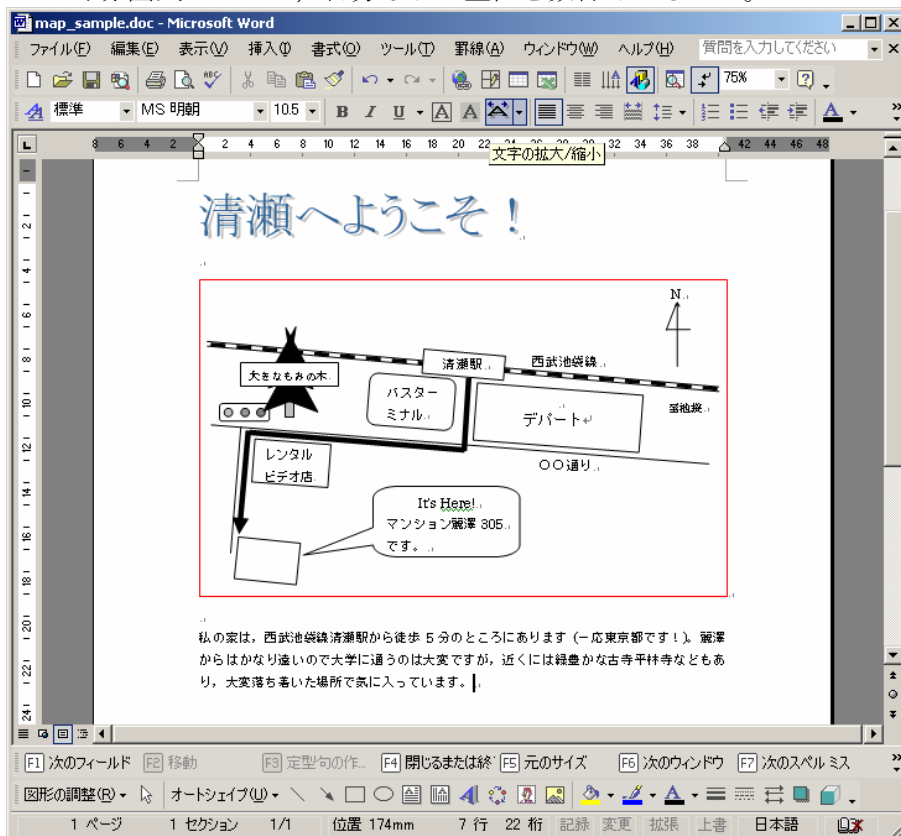


第 7 回授業 (6/9) 実習課題

本日の提出課題

- コンピュータ・リテラシーの補足資料 Tips の § 4, 5, 6 を参考に、図形やワードアートの配置の方法を確認しながら、麗澤大学周辺の地図を作成しなさい。

 - 地図上には東西南北や最寄りの駅、バス停などの目印や、道路、鉄道等の位置関係を明記し、初めての人でも場所がわかるよう工夫すること。
 - 本文冒頭に、ワードアートでタイトルを記すこと (タイトルは自由、下の図はある地域の地図サンプル)。
 - Tips の 4-6. を参考に、図形描画の機能をさまざま試しながら地図を作図すること。地図を作成する際は、Word の[挿入]メニューから「図」→「新しい描画オブジェクト」を使い、一定の大きさの図を書くためのスペース (描画オブジェクト) を確保するとよい。(描画オブジェクトが不要の場合には、Ctrl + z でキャンセルできる。)
 - 読み手が関心を持って来学できるように、地図の下に麗澤大学のロケーションや雰囲気について、自分なりの宣伝を数行加えること。

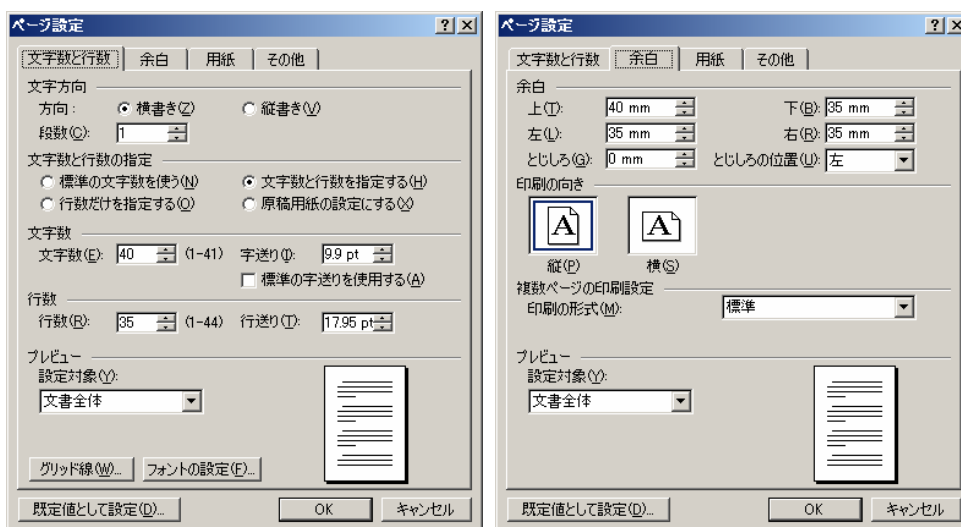


- 課題は A4 判 1 ページで作成しなさい。
- Tips の § 3 を参考に、ヘッダー左に氏名、中央に学籍番号、右にクラス名、フッター左に印刷日付をいれること。ヘッダ・フッタのフォントは MS ゴシック、9 ポイントを使用すること。
- できあがった地図は map という名前でも file_server の [user-id] の lit_s フォルダに保存すること。作成したら印刷して提出しなさい。

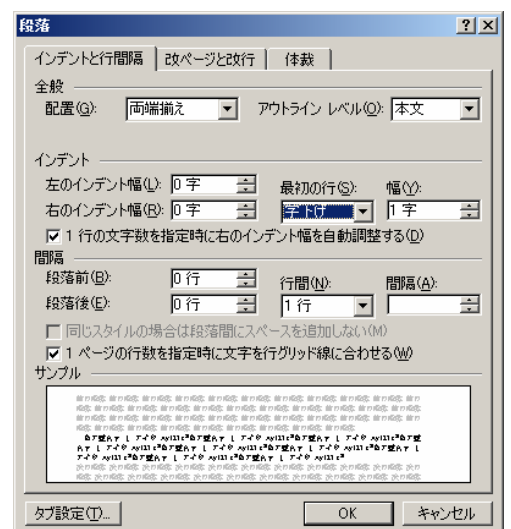
Word での作画上のポイント : 図形オブジェクトの書式設定は、マウスを右クリックして出すのが便利。また、よく使う図形の組み合わせは「グループ化」を行っておくと、図形の位置関係を保ちながら移動、コピーや拡大縮小が可能になる。図形描画の機能は、Word だけでなく、プレゼンテーションソフト PowerPoint でも便利に利用できるの、ぜひマスターしておこう。

来週までの課題

- 以下のテーマから関心のあるものを一つ選び、参考書『情報モラル』で扱われている内容を参考に具体的なキーワードを一つ選んで紹介するレポートを A4 サイズ横書き 1 ページで作成し、印刷しておきなさい。来週授業冒頭に提出してもらう。
 - ネットワーク社会におけるマナー
 - ネットワーク社会にひそむ危険
 - ネットワーク社会と法律
 - ネットワーク社会を上手に生きる知恵
- ページ設定は以下のようになさい。
 - 左右の余白 35mm, 上の余白 40mm, 下の余白 35mm
 - 本文の標準フォントサイズは 11 ポイント
 - 1 行 40 字×35 行 (字送り 9.9pt, 行送り 17.95pt 程度になるはず)



- 1 行目にタイトルを, 14 ポイント, MS ゴシック, 中央揃えで書きなさい。
 - 自分が選んだトピックがはっきりわかるようにすること。例:「ネットワーク社会と法律: 情報発信の際に気をつけること」
 - ※この場合のキーワードは「情報発信」。専門的な用語を選んでもよい (例:「セキュリティ」)。
- 2 行目に学科と氏名を右揃えで書きなさい。
 - 氏名には[書式]→[拡張書式]をもちいてルビを振りなさい。
- 3 行目以降に本文を書きなさい。
 - 段落は, 一字下げをおこないなさい ([書式]→[段落]の「インデント」)。
 - 箇条書き, 表などを活用し, ポイントを効率よくまとめるように工夫しなさい。
 - 読み手が何をしたらよいか具体的に分かるよう, 説明の仕方を工夫しなさい。



- できあがった地図は report という名前 file_server の [user-id] の lit_s フォルダに保存すること。(以上)